

K' R B C通信

第2号

2009年2月13日発行

《発行》

谷中けいこレインボーブッククラブ

(谷中けいこ後援会)

早いもので、皆様に当選させていただき議員活動も2年目を向かえることとなりました。教育問題、環境問題、地域産業の経済問題などの活動ができましたのも、すべて皆様のおかげであると感謝申し上げます。

さて昨年、大勢の皆様にお越しいただきました、新年会の件でございますが、百年に一度と言われる経済情勢の中で、地元鹿沼でも、倒産などが生じていること、また人員の整理が行われているような中であって、皆様に経済的な負担を強いることが、心苦しく、申し訳なく思う気持ちが、どうしてもぬぐい切れません。そこで悩んだ結果、今年の新年会は、自重するべく、中止を申し上げるところでございます。

どうぞ皆様にも、心中を察していただき、ご理解いただきたく、お願いを申し上げます。

今年一年が、皆様にとって、よい年になりますよう、お祈り申し上げます。

谷中けいこの議会報告

平成20年12月

一般質問の内容です。お読みいただけたら、幸いです！

1 もったいない運動への取り組みについて

① 鹿沼市における基本的な考え方や進め方について

答弁(市長)

笑顔あふれる、やさしい街づくりの一環として、全市民的に取り組みます。市民、行政と言わず、環境審議会の協議結果も踏まえ、昨年10月に設置した、各部局からの人員構成による見当チームにおいて積極的に推進してまいります。行政の基本的仕事を見直していく、一つのキーワードとして、位置付けしたいと思っております。

② 資源ごみの活用について。特に衣服類の量と新分別の衣服を海外の恵まれない方々に送る考えは



答弁(環境対策部長)

衣服類の量については、10月18.3t、11月22.5t、計40.8tであります。現段階では、輸送コストがかかるため、海外に送ることは、考えておりません。なお、ボランティア活動希望の方は、個別に相談していただきたい。

③ 使用予約のない運動施設の一部などを、高齢者スポーツに無料で貸し出すなどの有効利用する考えは

答弁(教育次長)

近年、高齢者スポーツにおいては、ゲートボール、グランドゴルフが盛んであるが、現在利用の20施設以外の市の施設も、有効活用を考え、合わせて料金体系も、検討いたします。



④ 運動公園の駐車場が収容能力を超えるような時、敷地の有効利用やシャトルバス等に対応する考えは



答弁(教育次長)

駐車場は、臨時も含め410台分あり、収容能力を超える大会は、平成19年度は、4回ありましたが、日・祝日だったため、周辺企業の敷地を借用し対応いたしました。

今後は、さらに企業等の敷地借用を進めるとともに、シャトルバスについては、コスト面のことも含め検討してまいります。

⑥ 中小企業融資制度の利用状況について、今年度の制度ごとの件数を示すとともに、「小口元気アップ資金」の制度の内容、並びに制度の周知方法は

答弁(経済部長)

融資状況ですが、10月末時点、設備資金7件、5260万円、経営安定化資金10件、4300万、創業資金1件180万円、緊急経営対策特別資金123件、14億9500万円、不況対策特別小口資金24件、6560万円、小口元気アップ資金6件、1500万円、合計171件、16億7300万円、昨年より11件、2億600万円増えております。

なお、「小口元気アップ資金」については、無担保、利率は、5年以内1.8%、利子補給は、なし、限度額は、1250万円以内としております。周知方法は、広報かぬま、ホームページ、商工会議所、銀行の窓口において行なっております。借りやすい制度と思っておりますので、今後も周知に努力してまいります。

ただいま 活動中 !

- ★ 建設水道常任委員会
- ★ 地域医療対策調査特別委員会
- ★ 小中学校通学区域審議会
- ★ 男女共同参画審議会
- ★ 消費生活市民会議

**皆様のご指導
ご鞭撻を
よろしくお願い
申し上げます**

⑤ 極瀬川の測量に関し、目的並びに住民への説明状況は。特に洪水対策については、行政が一丸となって、対策を計画的に進める必要があるが、何らかの組織化を検討しているか

答弁(都市建設部長)

市道0017号線高架橋下、冠水対策および排水対策を検討しているところでありまして、今回の極瀬川測量に関しては、河川の現況断面の調査ということで、住民への説明は、しておりません。

治水対策、洪水対策については、庁内関係部署も、多岐に渡っておりまして、県、交通管理者も含めて、綿密に連携を図ってまいります。



⑦ 裁判員制度において、鹿沼市民の選定された人数、また、実施に向けた市としての対応は

答弁(選挙管理事務局長)

全国で、5440名の候補者が選定されており、鹿沼市では、279名、約300人に一人であります。主な相談窓口は、宇都宮地方裁判所であり、鹿沼市では、特に相談窓口の設置はありませんが、選挙管理委員会が、対応いたします。また、一時保育、介護サービス等のバックアップも、いたしたいと思っております。